

## 令和7年度 表彰（功績賞、功労賞）の選考概要

本会は、令和元年度に策定した「JTA ビジョン」を踏まえ、令和3年度に「表彰制度」を設け、トンネル技術の発展に特に顕著な功績があったと認められる会員等に「功績賞」を、また本会の発展に特別の功労のあった会員等に「功労賞」を授与している。

令和6年11月13日から令和7年1月31日までの期間、令和7年度表彰の推薦を受け付けたところ、功績賞1名の推薦があった。なお、功労賞に関する推薦はなかった。

推薦内容に関して、本会理事会で慎重に選考を行った結果、功績賞1名の受賞者を決定した。受賞者は、令和7年6月9日（月）開催の本会定時総会において表彰した。

### 令和7年度受賞者

#### 功績賞 1名

| 受賞者名  | 功績概要                                                                                                                         |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大島 洋志 | 長年の実務経験に基づき取得した山岳トンネル分野の地質工学的経験知をトンネル専門誌や書籍に公表するとともに、数多くのトンネル建設関連の技術委員会に参加して、難航するトンネルプロジェクトの円滑な完成に寄与することで、トンネル工学分野の発展に貢献した功績 |

#### 功労賞 推薦なし